



みさと
水士里ネット

No.31

広報はまがわ

H21. 12. 1 現在

地区面積

56,646,911㎡

組合員数

3,873名



ストックマネジメント事業

昭和47年県営事業で造成された、畑岡排水機場2号ポンプ
(口径900mm)の機能診断を受けました。

H21. 12. 1 発行 迫川沿岸土地改良区総務課

TEL 0220(58)2024(代) FAX 0220(58)2784

URL <http://www.hakuendo.dyndns.org>

E-mail hasama.r@s5.dion.ne.jp

平成21年

第一回臨時総代会開催

提出議案十四カ件原案可決



挨拶を述べる上野理事長

十一年第一回臨時総代会を招集したところ、多数の方の御出席を賜り厚く御礼を申し上げますと共に、日頃業務運営にあたり特段のご支援を賜りましたことに対しまして御礼を申し上げます。

さて、昨年発生した岩手・宮城内陸地震により荒砥沢ダムが大きな被害を受け、今年度の用水供給について危惧されておりましたが、天候にも恵まれ只今まで順調に推移しております。

今年度の稲作予想では、宮城県県の作況指数は「98」と新聞等で報じられておりますが、農家にとっては34%の転作が課されていることもあり、少しでも多くの収穫量を上げることが重要

になっております。

先日、県や市と農政関連団体との地域懇談会が開催され、その席上に於いて賦課金の未納問題等が話題になりました。裁判で係争中のもの、また、差し押さえにより競売を執行したりしているとの事例を聞きました。

このような状況に陥ったのは、長年生産調整に協力してきたにも関わらず、米価が下落し、農家所得が半減したことが改良区賦課金の未納額の増大につながっているのではありません。国民の安全で安心な食料を生産し、景観保全にも役割を担っているこの産業に対して、生産調整に協力した農家には価格保証をぜひ頂きたいと訴えてきたところで

あります。

この要望を達成するには皆様方のお力をお借りしなければなりませんので、今後とも特段の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、本日提案しております第一号議案から第十四号議案まで慎重審議の上、原案のとおり決定して頂きますようお願い申し上げます。」と挨拶を述べました。その後、議長に高橋照夫総代が選出され、平成二十年度会計決算を主とした提出議案十四カ件が審議され、全議案とも原案のとおり可決し、午前十一時四十分閉会しました。

去る八月六日登米市南方農村環境改善センターに於いて、平成二十一年第一回臨時総代会が総代七十四名の出席を得て開催されました。
まず、上野理事長が「平成二



議長に選出された高橋総代

議決事項

- ▼第一号議案 財産の処分について
- ▼第二号議案 平成二十年度事業報告の承認について
- ▼第三号議案 平成二十年度財産目録の承認について
- ▼第四号議案 平成二十年度一般会計歳入歳出決算承認について
- ▼第五号議案 平成二十年度特

別会計（県営・団体営・県事業）償還金歳入歳出決算承認について

▼第六号議案 平成二十年度特別会計（蕪栗沼遊水地事業地役権補償費）積立金歳入歳出決算承認について

▼第七号議案 平成二十年度特別会計（職員退職給与・財政調整・農地転用決済金）積立金歳入歳出決算承認について

▼第八号議案 平成二十年度特別会計（担い手育成支援事業）歳入歳出決算承認について

平成二十年度決算監査報告

▼第九号議案 農地有効利用支援整備事業の実施について

▼第十号議案 平成二十一年度一般会計歳入歳出補正予算議決について

▼第十一号議案 平成二十一年度特別会計（県営・団体営・県事業）償還金歳入歳出補正予算議決について

▼第十二号議案 平成二十一年度特別会計（蕪栗沼遊水地事業地役権補償費）積立金歳入歳出

補正予算議決について

▼第十三号議案 平成二十一年度特別会計（職員退職給与・財政調整・農地転用決済金）積立金歳入歳出補正予算議決について

▼第十四号議案 平成二十一年度特別会計（担い手育成支援事業）歳入歳出補正予算議決について



平成20年度 事業報告

第1 地区及び組合員の状況

1 総地積

地区名	前年度末	本年度末	比較	付記
事務費	56,655,457㎡	56,625,562㎡	△29,895㎡	

2 組合員数

前年度末	本年度末	比較	付記
3,873人	3,837人	△36人	

第2 事業の状況

1 施設の維持管理状況

(1) 用排水機場の数 120機場

地区別	第1地区	第2地区	排水地区	沼崎地区	内浦地区	米山地区	その他
機場数	49	26	17	2	2	21	3

2 維持管理工事の施行状況

維持管理事業計画に基づき各部落より申請のあったものを工事委員会が協議の上、工事委員、部落連絡委員及び職員により現場調査を行い施工した。また、6月14日宮城県北部、岩手県南部を襲った、岩手・宮城内陸地震によりパイプラインの亀裂・排水路の平板ブロック崩壊等の被害を受けたが、災害復旧事業の承認を得、補助率83%で37,119,000円の復旧工事を施工した。

なお、慣行的な浸漬・灌漑等の実施については、部落毎に委託又は業者請けをもって実施した。

第3 事務の経過

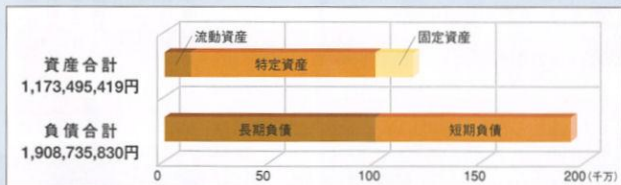
1 本年度中の主な行事

会議名	総代会	理事会	監事会	総務委員会	工事委員会他
回数	2回	6回	5回	2回	4回

資産と負債のあらまし

流動資産 101,443,080円 特定資産 900,660,023円 固定資産 171,392,316円

一般会計預金…59,628,735円	退職・財政・決済金積立金	土地…15,488,832円
特別会計預金…22,189,087円	…802,434,064円	建物…126,867,071円
未収入金…19,625,258円	蕨栗沼遊水地事業地役権補償費	機械…6,385,710円
	…96,695,959円	備品…22,650,703円
	基金・出資金…1,530,000円	



長期負債 1,009,605,807円

日本政策金融公庫…409,783,017円
みやぎ登米農協…599,822,790円

短期負債 899,130,023円

退職給与積立金…293,273,376円
財政調整積立金…345,439,829円
決済金積立金…163,720,859円
蕨栗沼遊水地事業地役権補償費
…96,695,959円

平成20年度 一般会計決算

◇歳入 948,368,113円

項 目	決 算 額	率(%)	主な内訳
組 合 費	642,835,157	67.9	平成20年度賦課金
雑 収 入	5,086,922	0.5	用水使用料・預金利子
諸収入・過年度収入	3,812,942	0.4	機場官舎補修積立金・未収賦課金
補 助 金	32,685,290	3.4	施設管理等補助金
委 託 管 理 費	38,384,950	4.0	基幹水利施設管理事業費・委託管理費
繰 越 金	63,394,551	6.7	前年度よりの繰越金
交 付 金	51,439,300	5.4	管理体制整備事業交付金・派遣職員交付金
繰 入 金	93,897,001	9.9	特別会計よりの繰入金
機 場 受 託 費	10,352,000	1.1	仮屋・大綱機場管理受託料
借 入 金	6,480,000	0.7	添沼暗渠排水事業借入金

◇歳出 888,739,378円

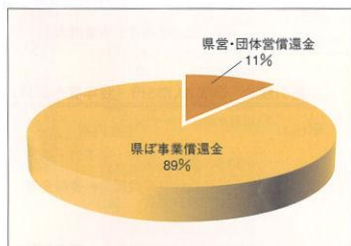
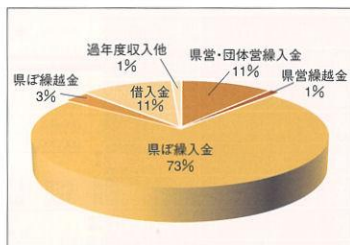
差引残金 59,628,735円（翌年度へ繰越）

項 目	決 算 額	率(%)	主な内訳
事 務 費	116,821,678	13.0	報酬・給料・諸手当・事務所管理等事務費
会 議 費	4,146,956	0.5	総代会・役員会・委員会等の会議費
交 付 金	6,994,407	0.8	完納奨励金
諸 支 出 金	18,719,911	2.1	各種団体負担金、厚生福利費、広報、自動車維持費等
繰 出 金	215,707,600	24.3	特別会計償還金、退職積立金へ繰り出し
管 理 費	347,000,482	39.0	水路費、電力費、委託管理費、給料、諸手当等
退 職 給 与 金	62,249,928	7.0	退職給与金
基幹水利施設事業費	37,026,250	4.2	基幹水利施設管理事業費
事 業 費 他	32,601,166	3.7	基幹水利施設補修・適正化・農山漁村支援事業費
操 作 管 理 費	10,352,000	1.2	仮屋・大綱機場操作管理費
災 害 復 旧 事 業 費	37,119,000	4.2	岩手・宮城内陸地震災害復旧事業
予 備 費	0	0	

平成20年度特別会計 県営・団体営・県ぼ事業償還金決算

◇歳入 269,893,394円 (円)

項 目	決 算 額
県営・団体営繰入金	28,949,887
県 営 繰 越 金	2,237,442
県 ぼ 繰 入 金	198,707,660
県 ぼ 繰 越 金	8,093,897
借 入 金	30,940,000
過 年 度 収 入 他	964,508



◇歳出 260,415,403円 (円)

項 目	決 算 額
県営・団体営償還金	29,778,231
県 ぼ 事 業 償 還 金	230,637,172

差引残金 9,477,991円 (翌年度へ繰越)

特別会計 決算状況

蕨栗沼遊水地事業地役権補償費 積立金

歳入 96,695,959円 歳出 0円 差引残金 96,695,959円 (翌年度へ繰越)

職員退職給与・財政調整・農地転用決済金 積立金

歳入 894,703,992円 歳出 92,269,928円 差引残金 802,434,064円 (翌年度へ繰越)

担い手育成支援事業

歳入 20,771,096円 歳出 8,060,000円 差引残金 12,711,096円 (翌年度へ繰越)

事業地区別償還金残額調書

平成21年度末

単位：円

地 区 名			県営ほ場整備	県営かんばい	平準化事業	団体営事業	10a当残金	最終償還年度
県ほ 第1 地区	千貫 分区	千貫区	12,896,758		5,846,000		10,808	H26 (H27)
		野谷地区	1,041,338		1,284,000		9,757	H25 (H27)
	畑岡 分区		5,205,853				6,837	H26
	一の 曲分区		25,960,928		27,560,000		69,472	H25 (H34)
第2地区			25,534,582				6,142	H25
第3地区			11,364,367				3,796	H27
第4地区			13,477,008				6,167	H26
第5地区			13,743,377				3,929	H24
第6地区			19,034,916		112,230,000		35,956	H24 (H31)
第7地区			119,831,360				12,267	H24
第8地区			11,075,968				1,886	H25
第10地区			22,438,256		5,420,000		8,059	H27 (H24)
第11地区			25,530,095		37,720,000		54,810	H29 (H32)
第13地区			53,570,041				51,570	H26
長沼 地区	町新 田区		7,051,512				46,584	H32
	地糧 区		7,004,776				45,568	H32
北浦地区			28,965,422				53,619	H33
泊南 部 地区	泥内 区		31,918,397				67,685	H34
	土手ノ 内区		11,574,464				45,889	H34
	茂伝治 区		2,249,642				32,201	H34
野谷地地区			72,220,465				34,081	H36
城内地区			15,913,710				21,332	H37
第1地区(南方迫)				35,424,987			1,233	H25
第2地区(米山)				4,167,981			193	H25
尼池地区						135,192	2,634	H22
添沼地区						9,387,270	37,363	H30

※償還残金には、利息が含まれない金額となります。

() は、平準化事業の最終償還年度

新農業水利システム保全整備事業(水管理システム)経過

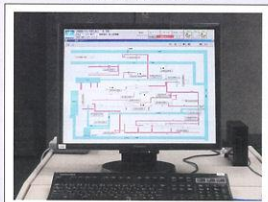
年 度	項 目	事 業 費	負 担 金	事 業 内 容
平成16年度(実績)		5,000,000	500,000	測量試験費
平成17年度(〃)		152,000,000	15,200,000	船越・舟橋機場除塵機
平成18年度(〃)		102,000,000	10,200,000	中央管理所建設・大袋機場除塵機
平成19年度(〃)		120,000,000	12,000,000	中央管理所制御設備・畑岡機場除塵機
平成20年度(〃)		89,900,000	8,990,000	4機場制御設備
平成21年度(実施)		282,000,000	28,200,000	中央管理所・6機場制御設備
平成22年度(要求)		330,000,000	33,000,000	6機場・5ゲート制御設備・8ゲート設備

中央管理所監視制

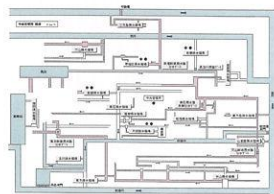
中央管理所

専用回線	H21 早稲田揚水機場	無線	H23 新堰幹線用水路分水ゲート
	H21 船越揚水機場	無線	
	H21 舟橋排水機場	無線	H23 長沼川調整ゲート
	H21 大袋排水機場		
	H22 米山揚水機場		
	(監視カメラ)		
	H22 南方揚水機場	無線	H23 古川排水機場 H23 南方幹線用水路分水ゲート
	(監視カメラ)		
	H22 山吉田揚水機場	無線	H23 穴山幹線用水路分水ゲート
	H22 高石揚水機場		
一般回線	(監視カメラ)		
	H22 西館揚水機場		
	H22 穴山揚水機場		
	H23 三方島揚水機場		
	H23 畑岡排水機場		
	(監視カメラ)		
一般回線	H23 砥落揚水機場		
	H23 西郷揚水機場		
	H23 裏大岳排水機場		
	H23 高石用水路		
	本郷分水ゲート		

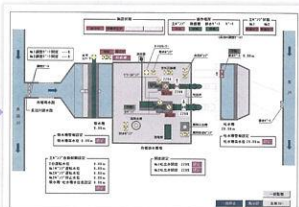
中央管理所モニター



全体フローモニター画面



施設フローモニター画面



●平成22年度●

維持管理工事調査実施

10月26日から各地区毎に平成22年度に施行する維持管理工事の調査が行われました。

組合員から申請された維持管理工事要請箇所を、担当工事委員・部落連絡委員・職員が現地踏査を行い、土地改良区において工事を施行する必要があるか、投資に見合った効果が得られるか等を吟味し、地域の公平性と優先性を考慮しながら採択しています。その後今回行った調査結果の工事費を算定後、平成22年度の維持管理予算に計上し、予算採択を経て工事が施行されることになります。

因みに今回申請された388件中307件が採択されました。



排水堤塘について

排水落水口付近堤塘は、サリガニ・ネズミ等の穴から徐々に土の流失が進み写真のような状況にまでなっています。このような補修に関しましては**個人にて管理補修**をお願いいたします。



圃場整備を施行した際に閉塞されなかった旧暗渠に関しましては、旧暗渠の状況が分かるように個人にて素焼き管等を露出していただき、改良区職員確認後に維持管理工事にて閉塞補修工事をいたします。



旧 暗 渠 管

21世紀土地改良区創造運動活動報告

当土地改良区では、子どもたちを中心とした地域住民と農家との交流による地域づくりを推進し、農業・農村の持つ多面的機能やそれらを支える農業水利施設及び土地改良区の役割や重要性について情報発信を行い、理解と協力を得るため21世紀土地改良区創造運動を積極的に展開しています。

水環境を知ってもらう!!

昔は飲むことの出来た長沼の水。水の色はご存じの通り水色・青色ですが、現状は茶色のような色をしています。このままでは、未来の子どもたちが水の絵を描くとき茶色に描くような時代がくるかもしれません。それを防ぐには一人一人の心がけが必要です。今の水を昔のように綺麗にするのは、とても難しいです。しかし、これ以上この水を汚さないようにすることは出来ます。長沼は、お米を作るのに大切な水源です。水を綺麗にし、さらに美味しいお米を作りませんか？

ということで今年も、登米市立北方小学校5年生（35名）の総合学習で身近な水辺環境の現状を知ってもらうため「長沼」の水質調査、農業水利施設見学を実施しました。

体験活動の様子

- 5月22日 ★「ジュンサイ」植え付け
6月26日 ★農業水利施設見学 “三方島揚水機場 他”
★水質調査 ・COD（水の汚れ）→結果 迫川 7mg/L
長沼 10～13mg/L
8月28日 ★出前講座 「ふるさとの田んぼと水」
★水質調査 ・pH（水の性質）→結果 水道水 pH7.0
長沼 pH7.5
・COD（水の汚れ）→結果 水道水 0mg/L
長沼 10mg/L

※農業（水稻）用水の水質基準

pH 6.0～7.5 弱酸性～弱アルカリ性
COD 6mg/L以下（昭和43年3月 農林水産省）

★長沼遊覧



協力者及び団体：長沼流域クリーン倶楽部・登米市市民生活部環境課

施設の機能維持保全と農村景観形成活動

《今年の穴山幹線用水路壁画の作品》

毎年皆様のご協力のおかげで、ゴミの不法投棄抑止・草刈り等維持管理費用の節減と大きな効果が出ております。

7/20 米山町八軒小路子供会

28人 L=7.5m



9/13 米山町猪込子供会

32人 L=9.0m



10/11 米山Jrバスケットボールクラブ

13人 L=7.5m



他 個人 L=6.0m

揚水機場施設見学

土地改良区が果たす役割や重要性及び農業水利施設の多面的機能の啓発することを目的に、管内小学校児童と地域住民による農業水利施設の見学を行いました。揚水機場の役割や仕組みを説明し、遠隔操作や手動によるポンプの起動体験を行いました。

- ☆ 6月26日 北方小学校5年生（三方島揚水機場） 36名
- ☆ 7月10日 米山町三日町〔農地・水・環境保全向上活動組織〕20名
（山吉田・米山揚水機場、中央制御室）
- ☆ 10月30日 南方・東郷・西郷小学校3年生（高石揚水機場）83名



総代研修開催

〔岩手県盛岡方面一泊二日〕



熱心に受講する総代さん



講演する金平係長さん

去る八月六日総代会終了後、平成二十一年度事業の一環である総代研修（岩手県盛岡方面）が開催されました。

今回の研修は、東北農政局北上土地改良調査管理事務所（盛岡市）の保全管理課長猿田一美氏と同係長金平修祐氏に講師を依頼し、農業施設のストックマネジメント事業について講演を受けてきました。最初に、猿田課長さんから「ストックマネジメント事業の概要について」説明を受け、その後金平係長さんから「ストックマネジメントの導入経緯と課題等」について説明を受けました。講演内容が少し難しかったこともあり、途中盛岡のさんさ踊りの説明を織り交ぜ、総代さん方を飽きさせないよう楽しい講演となりました。

この研修で当土地改良区が施行中であるストックマネジメント事業について、さらに御理解を得ることが出来たものと確信しております。また、この研修を快くお受けくださいました、猿田課長さんと金平係長さんに御礼を申し上げます。

平成二十一年 県・文化の日表彰

多年にわたり団体の役員として事業の推進に努め、土地改良事業の振興に寄与した功績が認められ、



ので紹介し
ます。

追川沿岸 土地改良区 理事長表彰

永年に亘り機場機関手としてまた水路監視人として、かんがい用水の供給と用排水施設の管理に尽力を頂いた功績により、次の方々へ感謝状を贈呈しましたので紹介します。

木村 敬紀（米山町）
菊池 孝（米山町）



齊藤 哲夫（南方町）
庄司 一衛（南方町）
阿部 紀祥（追町）
佐藤 有孝（追町）
（敬称略）

農地を購入される場合は、事前に滞納金の有無を土地改良区に確認の上、売買契約をされますようお願いいたします。もし賦課金の滞納がある土地をそのまま購入しますと、購入した方がその支払を行うこととなります（土地改良法）ので注意が必要です。売買や相続等で土地の移動を行った時は速やかに土地改良区へ届出下さい。尚、詳細については、改良区までお問い合わせください。

今年度最後の第三期賦課金
十一月十六日 発布
十一月三十日 限り
の納入期限となりますので、早期完納に御協力をお願い申し上げます。